

神奈川県立柏陽高等学校における学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を次のとおりに開催した。

| | |
|--------|---|
| 審議会等名称 | 神奈川県立柏陽高等学校 令和6年度 第2回学校運営協議会（地域連携部会） |
| 開催日時 | 令和6年11月21日（木） 14：00～16：00 |
| 開催場所 | 神奈川県立柏陽高等学校 大教室 |
| 出席者 | <p>[役員名]</p> <p>[委員] 松永 朋美（横浜市栄区長） 家田 昌利（横浜市消防局栄消防署長） 市之瀬 由佳（横浜市立本郷中学校副校長、湊浩一校長代理） 野沢 重和（柏陽高等学校長）</p> <p>[事務局] 大河原 広行（副校長）、鈴木 克俊（教頭）、目黒 梓（総括教諭）、 万年 美喜子（総括教諭）、中島 良光（総括教諭）、中島 優花（教諭）</p> |

～開会～

1 校長あいさつ

〈野沢校長〉

○本校の近況を報告

- ・ 9月：文化祭（柏陽祭）について6,000名ほど来校。
- ・ 10月：沖縄へ3泊4日で修学旅行へ。
- 昨年度は体調不良者が多く大変であったが、今年度は体調不良者もなく無事に終了。
- ・ 10月：台湾の三重高校が姉妹校交流として40名から50名ほど来校。
- ・ 11月：美化活動を本郷台駅前で行った。25日からは後期中間試験が行われる。
- ・ 部活動について

軽音楽部→全国大会出場、競技かるた部→神奈川県代表として1名選ばれている、英語部→日比谷で行われたディベート大会に出場し優勝（全国大会に出場）

- ・ 家庭科の授業で地域と連携
- ・ 学力向上進学重点校として、学力だけでなく生徒の「人間性」の向上にも目を向けながら教育活動を行っていきたい。

2 学校設置部会「地域連携部会」について

〈大河原副校長〉

大河原副校長より、名称及び内容（目的）について確認が行われた。

3 地域連携について

〈中島（良）総括教諭〉

総務管理グループ

○地域貢献活動について

令和2年度からコロナ禍により感染防止の観点から中止されてきたが、今年度は10月17日に実施。美化委員・環境委員による本郷台駅周辺や学校周辺の清掃活動を実施した。

○美化委員による美化活動

2年生の美化委員は6月3日から7日、1年生の美化委員は11月11日から14日まで本郷台駅周辺の美化活動を実施。

→駅周辺では煙草を吸っている人が居た。生徒の清掃場所として、煙草を吸っている人が居る場所はどうだろうか？ごみも煙草の吸殻が多かった。

○防災訓練

9月17日に栄消防署の署員と地域の消防団の方の指導を受け、防災訓練を実施。

活動支援グループ

○学校行事

文化祭にて、栄区選挙管理委員会による模擬投票を実施するとともに、かつら工房・サンライズ来校。

○部活動

ダンス部、美術部、吹奏楽部、軽音楽部が地域と交流した活動を実施。チョークアートについては雨天中止であった。

○家庭科の授業について

地域の保護者・専門家に来ていただいて、乳幼児と触れ合う体験やゲストスピーカーへのインタビュー等を実施した。→今後も、生徒の人間性を育てるという意味でも継続したい。

生活支援グループ

○横浜南地区交通安全高校生大会について

今年度、本校は交通安全高校生大会の幹事校である。生徒会中心に、司会・進行や発表を行う。大会本番は11月22日にあーすぷらざにて実施。→3月に報告をできればと考えている。

4 協議

○地域との交流について

- ・地域で運動会などの行事を実施できないか。
- 土日は部活動の練習や大会、補修等を行っているので個人単位での参加は難しそう。部活動単位での参加であれば、部活動の時間に参加するので参加しやすいのではないかな。
- ・音楽系の部活動よりも、写真部や美術部、デザインワーク部等は参加しやすいのではないかな。
- ・囲碁将棋部と地域の人との交流について
- 囲碁将棋部の中でも囲碁をやっている生徒の人数が少ないことと、レベルが懸念点である。
- ・スマホ教室の実施
- 高校生が高齢者にスマホの使い方を教える機会があると良さそう。
- ・小中学生に夏休みの宿題を高校生が教えに行く
- 教職を目指している生徒もいるため、夏休みの宿題を教えに行く機会があっても良さそう。
- ・中高の連携（教師同士）
- 本校の公開授業に本郷中学校の教職員が参加できないか。
- 年間で早めに分かっていたら実施可能？中学校の中で研修日として日程を打ってしまえば実施できそう。
- 防災訓練について
- ・1年生は消火器の的当て訓練、2年生は消火栓からの放水訓練、3年生は煙体験を実施した。
- 消火栓体験は小学生でも実施することであり初歩的なものであるが、高校生への需要はどうだろうか？
- 3学年揃うと人数が多いので、学年ごとに分かれる方が取り組みやすいので良い。起震車の体験や、はしご車を見せてもらっただけでも普段できない体験であるためインパクトがあり盛り上がりそう。

5 事務局より

〈大河原副校長〉

3回目の学校運営協議会を3月に実施予定。

～閉会～

| | |
|---------|--|
| 今後の検討事項 | ・部活動の地域交流について（方法やタイミング等） |
| 主な会議資料 | ・令和6年度第2回神奈川県立柏陽高等学校学校運営協議会学校設置部会〔地域連携部会〕次第 ・学校運営協議会 学校設置部会（地域連携部会）資料 ・家庭基礎（保育分野）連携授業（報告） ・2024年度第1回生徒による授業評価集計結果 全教科 |
| 問合せ先 | 県立柏陽高等学校 副校長 大河原 広行 電話番号 045(892)2941 |